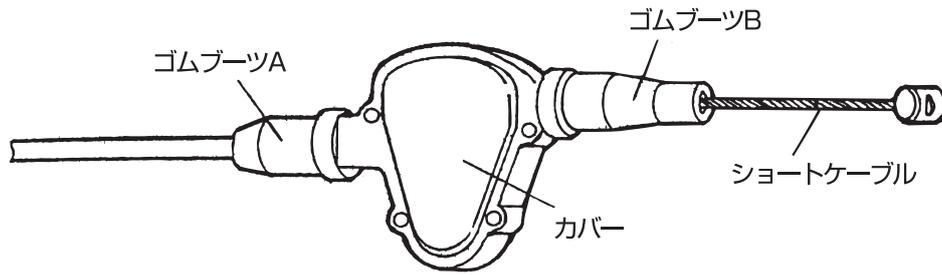


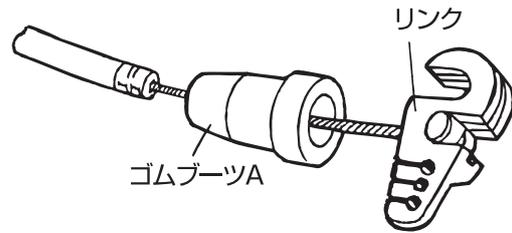
LIGHT CLUTCH



1. ハンドルバーに取り付けられているクラッチレバーからクラッチケーブルを取り外す。また、ゴムブーツがついていたら取り外しておく。
2. ライトクラッチ本体からゴムブーツAを取り外しクラッチケーブルに装着させる。カバーを止めてある4本のネジを取り外す。

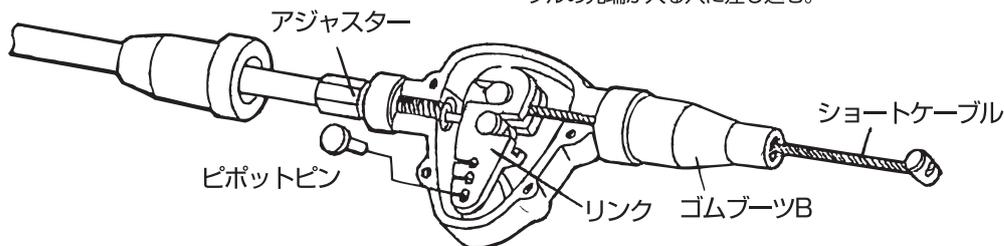
3. ゴムブーツBとショートケーブルを取り外さないように注意してピボットピンとリンクを取り外す。クラッチケーブルをリンクに差し込む。

4. リンクが付いたクラッチケーブルをアジャスターを介しリンク部を本体に差し込む。クラッチケーブルの外装がアジャスターに差し込まれているかどうか確認する。



5. リンクと本体の下部に3つの小さい穴がある。両方の一番下の穴を整列させ、ピボットピンを十分に差し込む。この場合は最小の32%減の効果となるが、中部(37%減)・上部(44%減)の穴を使うことによってより強い効果が出る。

6. ショートケーブルの先端の部分をクラッチレバーのクラッチケーブルの先端が入る穴に差し込む。



7. 適切な調整をしたあと、ショートケーブルをクラッチレバーから取り外し最初に取り外したオリジナルのゴムブーツを取り付け、ショートケーブルを再びクラッチレバーにつなぐ。
8. 本体のなかで作動する全ての部分に良質のグリスをさす。カバーを取り付けたあと、クラッチケーブルのゴムブーツAをスライドさせアジャスターを覆うようにする。

- ⚠️ 注意**
- クラッチレバーの作動中に、本体の中でリンクがあたらないように調整すること。
 - クラッチの引きずり(クラッチがよく切れない状態)を起こさないよう、なるべくクラッチの遊びを少なめに。
 - クラッチケーブルの取り回しは折り曲がらないよう、またハンドルを左右一杯にきっても引っ掛からないように。



株式会社 **キタコ**

〒577-0015 東大阪市長田3丁目8-13
TEL.06-6783-5311(代) FAX.06-6782-0740